

九州芸文館 特別展

筑紫の国の 画家たち展

令和7年

4月19日(土)▼6月1日(日)

10時～17時(最終日6月1日は16時まで)

休館日:月曜日(ただし5月5日(月・祝)は開館、5月7日(水)は休館)

会場:筑後広域公園 九州芸文館 大交流室

〒833-10015 福岡県筑後市大字津島1131

TEL 094-2152164 35

主催:ちくごJ R芸術の郷事業団(九州芸文館)

入場無料

筑紫の国の 画家たち展

Kyushu-Geibunkan Selection

令和7年

4月19日(土) ▶ 6月1日(日)

10:00~17:00 (最終日6月1日は16:00まで)

休館日：月曜日 ※ただし、5月5日(月・祝)は開館、5月7日(水)は休館。

筑後広域公園芸術文化交流施設 九州芸文館 大交流室

主催：ちくごJR芸術の郷事業団(九州芸文館)



「はぜ」 樋口 保



「馬」 下川都一郎



「農家」 坂 宗一



「紅梅」 井上三綱



「筑後路 櫨の並木」 津留法雲

筑紫の国は豊かな自然環境に恵まれており、「櫨の国」とも言われます。山々や川、四季折々の風景が美術作品に多く描かれ、特に櫨の木の紅葉や花々などの自然の変化は、芸術家に大きなインスピレーションを与えてきました。

九州芸文館はその筑紫の国、筑後地方にあり、本年で12周年を迎えました。開館からのこの期間、筑後地域の芸術や文化活動を中心に多くの展覧会やイベントを企画してまいりましたが、その活動の中で、芸文館の存在意義をご理解いただき、多くの作品の寄託をさせていただいております。

今回はその中から、「筑紫の国の画家たち」と題し、地元を中心に活躍されている芸術家の作品を展示いたします。偉大な先人「青木、坂本」を輩出するなど、この自然、歴史、風土から育まれた芸術文化は、今も脈々と受け継がれています。筑紫の国から生まれた画家たちの息吹をどうぞ感じてください。

令和7年3月吉日 九州芸文館



「櫨」 安達弘記

展示作家

青沼茜雲	安達弘記	井上 明	井上三綱
井上自助	井口 保	宇美拓哉	大石紫光
河口正喜	川村護市	北原悌二郎	久保田展士
倉員辰雄	坂 宗一	下川 研	下川都一郎
竹内 晟	田崎廣助	田島照久	田代喜玖生
田中秀彦	津留法雲	友添泰典	野口忠行
原田筑紫	樋口 保		
平井光典	藤井隆子		
光行洋子	吉田道弘		

※展示内容は都合により変更になる場合がございます。



お問合せ ちくごJR芸術の郷事業団
(筑後広域公園芸術文化交流施設 九州芸文館)
〒833-0015
福岡県筑後市大字津島1131 TEL.0942-52-6435
[九州新幹線・JR鹿児島本線「筑後船小屋駅」徒歩1分]
URL <https://www.kyushu-geibun.jp>



ホームページ



Instagram



九州芸文館
KYUSHU GEIBUN-KAN

交通案内
【JR】九州新幹線「筑後船小屋駅」(博多駅から約25分)より徒歩約1分
鹿児島本線「筑後船小屋駅」(博多駅から快速で約50分)より徒歩約1分
【西鉄バス】50番(久留米-高良台-羽犬塚-船小屋)「筑後船小屋前」より約1分
【車】九州自動車道「八女IC」より約10分、「みやま柳川IC」より約15分
【駐車場】103台(2時間まで無料/以降1時間100円)